

神戸中通信



〒513-0038 鈴鹿市十宮町 1335 TEL 059-382-0305

八重垣神社南から河田方面を望む

今回の「神戸中通信」は、「これだけはを持った生活を」「新型コロナウイルス感染防止への御協力を」「いじめの問題に目を向ける」についてお伝えします。

【神戸中 HP「QR コード」】



“これだけは！”を持った生活を！

3 学期が本格的に始まり
ました。

3 年生は高校入試まった
だ中となりますが、1・2
年生にとっても一年間の成
長を示す時期となります。

3 学期始業式では、新年
にあたり「“これだけは！” 頑張ってみよう」「“これだけは！” 続けてみよう」とい
ったことを、何か一つでもよいので取り組んでほしいと伝えました。

“勉強に集中する”，“時間を守る”，“人に優しくする”，“元気よくあいさつをする”
等々、ちょっとした身近なことに目を向け、前向き（ポジティブ）になれることを心に
留めた生活を送ってほしいと思います。



新型コロナウイルス感染防止への御協力を！

急速に新型コロナウイルス感染症が拡大しています。

この影響で、3 学期始業式も急遽、各学級でのオン
ライン形式で実施し、部活動の練習試合や合同練
習を取りやめることにしたりと、改めて感染予防対策
を考えた学校生活となっています。



- ◇ 毎朝の検温をお願いします。37℃を超える発熱や風邪症状がある場合は、登校を見合わせ医療機関への受診を行うようにしてください。
- ◇ マスク着用，手指消毒・手洗い，換気，密を避けた行動を心がけてください。
- ◇ 同居家族に PCR 検査対象者・濃厚接触者が生じた場合は，結果判明まで登校を見合わせてください。

“いじめの問題”に目を向ける！

いじめの未然防止や早期発見に向けて、毎学期 1 回すべての生徒に“いじめ防止アンケート”を実施しています。

“いじめ防止アンケート”では、いじめを受けているかどうかや、いじめを見たり聞いたりしたことがあるかなどを記入することとなっています。

アンケート実施後、いじめを受けていたり、いじめを見たり聞いたりしたことがあるといった回答には、担任が聞き取りを行い、学年や部顧問、人権担当や生徒指導担当、教育相談担当の先生などで情報を共有し、いじめの解決に向けた取組を行うこととしています。

また毎学期、生徒と担任との個別面談として“教育相談”も実施し、生徒の悩みや心配事などを確認し、日々の生活への目標や意欲を持てるようなアドバイスを送っています。3 学期の教育相談は、1 月 24 日（月）から 2 月 4 日（金）の間に行われます。

これまで神戸中学校でも、次のようないじめが起きています。

- ・持ち物を避けるように取り扱ったり、持ち物の中に異物が入れられたりした。
- ・机や掲示物に、存在を否定するような心無い落書きがされた。
- ・大声で威圧したり、命令口調で指示されたりした。
- ・面白がって物をぶつけられた。
- ・SNS に勝手に写真を掲載された。

このことで、とても辛い思いをし、学校へ行くことが嫌になり、休んでしまうこともあるなど、学校としていじめの問題への取組は重要課題と捉えています。

そのため、その都度いじめの解決に取り組むとともに、道徳や総合的な学習の時間などにいじめの問題を取り上げた授業を実施し、人権作文やいじめ防止標語を考えることでいじめ防止を自分事とするような取組を行っています。

また、人権フォーラムを通じていじめをなくすための行動を考え、人権集会を通じていじめ根絶を呼び掛けています。

さらには、生徒会や人権ネットワークのメンバーからいじめ防止のメッセージを発信するなどの取組も行ってきました。

しかし、いじめを受けた生徒は、いかに深く傷つくかといったことを生徒だけでなく、私たち教職員も改めて自分事として捉え直し、いじめは、いつ、どの生徒にも起こりうる問題といった認識を絶えず持ちながら、今後も引き続き学校全体で“いじめを許さない、見過ごさない”風土を築いていかなければならないと考えています。

保護者の皆様におかれましても、御家庭で生徒からいじめや学校生活での悩みをお聞きになられた場合や、生徒の様子で気になられることがありましたら担任まで御連絡ください。

また、スクールカウンセラーへの相談をお考えの場合にも担任まで御連絡ください。